

# 第1回授業研究会

～学校課題「主体的に表現し、伝え合う児童・生徒の育成」の実現に向けて～

6月15日(月)5校時に3年生において、外国語活動の授業研究会を開催しました。授業は、担任の園部先生とALTのクラリス先生が行いました。本時の目標と主な活動は、「外国語による物の数え方を知るとともに1～20の数の言い方に慣れ親しむ」でした。「small talk」では、クラリス先生と園部先生が持ってきたお菓子やリンゴを何個あるかドキドキしながら一緒に数えました。「speaking time」では「ミッシングゲーム」「ターゲットゲーム」等で1～20までの数字を発音しました。「穴あきクイズ」では「How many～?」の質問に対して、子ども達が予想して数字を答えていました。最後の「activity」では「シークレットボックス」を使って、子ども達が「How many～?」で質問して答える活動を行いました。自分の答えが合っているかワクワクしながら発音してとても活発な活動になりました。

授業後に先生方で研究協議・発表を行いました。そして、下野市教育委員会の稲葉指導主事から「自分と関連することを扱う工夫」「複数形の扱い」「テキストの活用の仕方」「評価（3つの観点と5領域）について」など貴重な指導・助言をいただきました。今後も指導・助言を生かして英語学習を中心としたコミュニケーション能力の育成を進めていきます。

